

表—1 生物化学的酸素要求量 (BOD) と浮遊物質 (SS) の測定結果 (令和4年度)

水域名	測定地点名	類型	BOD75%値 (mg/l)	SS年間平均値 (mg/l)	BODの 環境基準 の達成状況	SSの 環境基準 の達成状況	令和3年度	
							BOD75%値 (mg/l)	SS年間平均値 (mg/l)
木曾川下流	川島大橋	A	0.6	1.9	○	○	0.8	1.3
新境川上流	東泉橋	B	1.4	3.9	○	○	2.8	2.3
新境川下流	応連寺橋	C	1.6	2.5	○	○	2.1	1.8
〃	木曾川合流前	C	1.4	2.5	○	○	2.1	2.4
境川上流	岩地橋	C	0.8	3.0	○	○	1.0	3.2

表—2 水質にかかる環境基準

類型	AA	A	B	C	D	E
水素イオン濃度 (pH)	6.5以上 8.5以下	6.5以上 8.5以下	6.5以上 8.5以下	6.5以上 8.5以下	6.0以上 8.5以下	6.0以上 8.5以下
溶存酸素量 (DO)	7.5mg/l以上	7.5mg/l以上	5mg/l以上	5mg/l以上	2mg/l以上	2mg/l以上
生物化学的酸素要求量 (BOD)	1mg/l以下	2mg/l以下	3mg/l以下	5mg/l以下	8mg/l以下	10mg/l以下
浮遊物質 (SS)	25mg/l以下	25mg/l以下	25mg/l以下	50mg/l以下	100mg/l以下	ごみ等の浮遊が認められないこと
大腸菌数(CFU/100ml)	20以下	300以下	1,000以下	—	—	—

注：環境基準の達成状況は、生物化学的酸素要求量 (BOD) は、75%評価 (年間を通じた日間平均値の全データのうち、75%以上のデータが環境基準値を満足するか否かによる評価) で判定し、浮遊物質 (SS) は平均値評価 (年間を通じた日間平均値の年間平均値が環境基準値を満足するか否かによる評価) で判定する。